



長後まちだより

まちの輪・ひとの和・みどりの環

長後まちだより11号

発行日/2017年8月25日

発行/長後地区郷土づくり推進会議

責任者/市川 勤

事務局/長後市民センター

電話/0466-44-1622

FAX/0466-46-7034

郷土づくり推進会議と市長・副市長との意見交換を実施!!

長後地区郷土づくり推進会議では、平成29年6月29日(木)午前10時から、長後市民センターにおいて、鈴木市長・小野・宮治両副市長などと「市民参加型オリンピック・パラリンピックの推進に向けて」意見交換を実施いたしました。鈴木市長からリオ・オリンピックの視察報告を受けたのち、以下のような意見交換がなされました。

Q1・前回五輪は10月、今回は7月と実施時期が異なる。時期がら、江の島周辺の海水浴客と五輪観戦客の安全・安心が気になる。

A・一般者立入禁止等五輪会場内は管理されたエリアだが、詳細は今後詰めていく予定。市民生活に影響が出ないよう努めたい。(鈴木市長)

Q2・会場としては片瀬海岸東浜を考えているのか。

A・基本的には相模湾の江の島から東側、逗子や葉山までを使つての5コースになる。湘南港付近が決勝となるだろうが、東浜から見えるかどうか。(鈴木市長)

Q3・パブリックビューイング(PV)は行う予定か。

A・セーリング以外にも、地元選手が出ている競技では行ってみたいと思っている。放映権等の関係もあるが、具体的なことはまだ何も決まっていない状況である。(鈴木市長)

A・5,000席分の仮設観客席が江の島にできる予定だが、そこには大型スクリーンなしでは見にくいだ

ろうと思う。街なかにもあった方がよいとも思うので、商工会議所や駅等でもPVができればよいと思っている。市民センター等での放映・応援を地元で企画いただくのもいいかもしれない。

(宮治副市長)



©藤沢市

Q4・宿泊施設の不足が予想されるが、一般客の宿泊対策に民泊のようなもの考えているのか。また、キャンプ等選手団の事前受け入れ等はどのように考えているのか。

A・大会本体の選手村は大磯になる可能性が強いと思う。選手団キャンプは各国が国レベルで探している状況です。(鈴木市長)

A・当市は会場市であることから、こちらから特定の国にお誘いは投げかけにくいですが、事前の問い合わせはいただいている。また、来年からは毎年、江の島でセーリングワールドカップが開催されるので、すでに多くの国から選手などが下見にも来られている。

宿泊施設の不足はご指摘のとおりで、市としても税の減免等によるホテル業の誘致も進めている。また、片瀬・鵜沼エリアにある企業の寮が利用できるかも検討している。民泊については、適法な範囲内で行っていただければありがたいと考えている。(宮治副市長)



●●●●● 地域活性化事業 [事業報告] ●●●●●

～花いっぱい運動推進事業～

「花フェスタ」を開催

(主催：長後花いっぱい運動推進委員会)



人気のバルーンコーナー

5月6日(土)夏を思わせる晴天の中、第9回「花フェスタ」が、花の広場(相模幼稚園前)で開催されました。

花のボランティアや委員が育てた苗やカラフルな花の苗の販売・フリーマーケット・赤飯や野菜・草だんご・草餅・当てくじ・メダカ等の模擬店が並び、会場は色とりどりの催しでにぎわっていました。

恒例の「野点」では、体験コーナーもあり、先生の指導のもと、緊張の面持ちで茶道の初体験を受けていました。

子ども達に大人気のバルーンコーナー、児童クラブの小学生達のけん玉や昔の遊び等、大人も童心に返ったように子どもと一緒に楽しんでいました。



～すくすく応援事業～

「子育てメッセ」を開催

(主催：長後子育てメッセ実行委員会)



5月27日(土)午前10時30分～12時30分、長後市民センター2・3階、体育室にて「第6回長後子育てメッセ」を開催。当日はおひさまがまぶしいほど好天のなか、107組の親子でにぎわいました。

例年に比べ、パパや働いている方の参加が多く、会場は多くの笑顔が溢れていました。



ごあいさつ

長後市民センター長・公民館長 神尾友美

4月に長後市民センター長・公民館長に就任いたしました神尾友美でございます。地域の皆様の長後を愛する熱意と行動に感謝を申し上げます。



地域の皆様とのコミュニケーションを大切にして、一緒になって長後のまちづくりに取り組んでまいりますので、皆様のご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

郷土づくり推進会議新委員の紹介

下記の方が新しく推進会議の委員となりました。よろしくお願いいたします。

澤野幸男(長後地区自治会連合会副会長)

編集後記

紀元前776年、古代オリンピック第1回大会は、徒競走1種目だけとされている。徒競走のコースは192メートル(1スタディオン)と決められ、競技場を意味する「スタジアム」という言葉はここから生まれた。現代のオリンピックは33競技、パラリンピックは22競技です。

東京2020年オリンピック競技大会のセーリング競技会場として「江の島」が選ばれたが、湘南港利用者の既存艇の協力が必要となる。

前回の夏季オリンピック(1964年)が思い出され、観光の地「江の島」の更なる発展を心から祈っています。

(野渡 訓)